

会議録

会議の名称	令和7年度第1回川越市立学校給食センター運営委員会	
開催日時	令和7年5月29日(木) 10時00分 開会・11時10分 閉会	
開催場所	川越市立菅間第二学校給食センター 研修室	
議長(会長) 氏名	会長 岡野一明	
出席者(委員) 氏名	岡野一明 浅野 聰 米塚貴洋 吉川恭子 吉田朋矢 原江里子 戸田知子 星 志保 小俣和広 長岡聰司 丸山 浩 西村早苗 (12名)	
欠席者(委員) 氏名	尾関 哲也(1名)	
事務局職員 職 氏 名	学校教育部長 西貝 俊哉(欠席) 学校給食課長 宮沢 茂 副課長 石川宣明 菅間学校給食センター所長 佐藤俊一 菅間第二学校給食センター所長 石倉照久 今成学校給食センター所長 山本勇志 学校給食課副主幹 粕谷貴幸 学校給食課主査 松栄睦美 主査 関千恵理 学校給食課主事 関根健人	
会議次第	1 開会 2 報告 <ul style="list-style-type: none"> (1) 令和7年度賄材料費の対応について (2) 学校給食費の無償化について (3) 給食に関するアンケート実施について (4) その他 3 閉会	
配布資料	第1回 川越市立学校給食センター運営委員会次第 川越市立学校給食センター運営委員会 委員名簿 資料 令和7年度6月補正予算について(上程予定) 学校給食の無償化に関する検討経過及び今後の予定 学校給食に関するアンケート(児童・生徒用) 学校給食に関するアンケート(保護者用)	

議事の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	—配布資料確認— 議題 (1) 令和7年度賄材料費の対応について ・賄材料費の物価高騰分について、臨時交付金を充て、6月補正予算で計上しようとするものである。 ・令和3年度決算額で比較すると約16%のかい離がある。 ・なお予算等については、議決前なので取り扱いにご留意いただきたい。
会長	御意見等はあるか。
全員	異議なし。
事務局	(2) 学校給食費の無償化について ・令和7年度2学期を目指しており、小中学校の給食費を一部無償化としようとするものである。 ・具体的には、月額で小学校2,175円、中学校2,625円とする予定である。 ・教育事務の委託によりふじみ野市へ通学している児童生徒やアレルギー対応のため弁当持参の方に補助することも検討している。
会長	・質と量の問題になる。これをクリアするのは当たり前で、残飯があるにせよ、お金を出してもいいから量の確保にも注目してほしい。
委員	・量が心配、おかわりできない状況である。食べ盛りなのでほしいところである。
委員	・品数を多くしてほしい。家ではなかなか出来ない献立もある。
委員	・質と量の確保をすること。段階的に進める中で、厳しく見てしまう。保護者負担が上がってもいいから、レベルは「落とさないでほしい。近隣では、ふじみ野市の給食の評判がいい。軽減策や栄養価も大事だが、何よりも楽しい給食

議事の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>を希望する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 適正な価格を定めるための改定をしたうえでの無償化の実施となる。 品数については、摂取基準やバランスの部分なので持ち帰らせていただきたい。 残菜の問題は難しく、好きなものだけを提供するというわけにはいかない。 必要な栄養素で残してしまうものは、味付けを変えるようにするなどの指示をしている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 無償化になると、自治体の財源によって質が変わってしまう可能性がある。 質をどの水準に置くべきか、栄養面、豊かな学校生活でおいしくする部分などが必要である。 残食の問題は、複雑な要素があり、平均的な数値が基準となってしまう。 本来は、中学生の男女で差があったり、体格差でも異なっている。 さらには、配膳の方法によっても影響はあると思う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 必要な人に必要な量を食べてもらうことが大事である。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 学校の現場では先に平均的に配布した後に、微調整を取り、喫食している。子どもたちの好き嫌いが最近、特に著しく感じるし、保護者からの要望が細かい状況である。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 原則としては、均等に配り、残す人は戻すし、欲しい方はおかわりなどで調整している。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 給食はおいしいし、野菜をたくさん活用していると思う。 もやし、きやべつ、お味噌汁、きりぼし大根など充実している。 正直、肉はもう少し入れてほしいところである。 牛乳をはじめとするカルシウムの摂取も必要である。 外国の文化も触れている献立もすばらしい。

議事の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・給食を通した家庭教育の部分が大事になってくると思う。 ・給食の献立に関する作り方の問い合わせも結構ある。食材などに興味を持つようなネタを発信する取り組みを行いたい。
会長	給食費の無償化については、他に意見はあるか。
全員	異議なし
事務局	<p>(3) 給食に関するアンケートについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校6年生とその保護者、中学校3年生とその保護者を対象にアンケートを行うものである。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・以前やっていた試食会は、やっているのか。 ・学校の役員を中心に学校で試食会をやっていた。 ・アンケートも実際に食べてみないことには、答えようがないのではないか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートがあって、子どもとコミュニケーションを取りながらでないと答えられないと思う。いい機会である。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの内容はもう少し精査した方がいい。 ・項目を内容ごとにまとめたりすること。 ・保護者の内容では、唐突に無償化の流れになっている。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・内容については、精査させていただく。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・給食の時間については、質や量のことというよりも、学校の運営についての内容ではないか。
会長	他に意見はないか。
全員	異議なし

議事の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 運営委員会の委員の皆様からいただいた、無償化に関する意見等を反映させていただいたものを教育長ないし、市長に提出していただければと思う。 まず、質と量を確保できるよう、財源を確保することが大切である。 児童・生徒及び保護者へのアンケートも随時行っていきたいと考えている。 無償化であっても、適正な学校給食費の設定は必要で、随時検証していくこととします。 これらのことと、会長に見ていただいた上で、委員会の総意として提出いただきたいがいかがか。
会長	わかりました。皆さんよろしいでしょうか。
委員全員	異議なし。